

Aspire easyStore H340

Acer の Windows Home Server 搭載の Aspire easyStore H340 (1 テラ +1G) のレビューです。



PC レイアウト

CD・DVD ドライブ無し、VGA 端子無しでケースを開けずに前面から 4 台のハードディスクが取り外しできるようになっていてホームユースの製品には珍しくサーバーに徹した製品です。

CPU は Atom230+1G のメモリー +1 テラの HDD

メモリー

1G では厳しいようです。常に 9 割程度使われているので 2G まで増やしたほうがよさそうです

HDD 交換

将来的の 2 テラ × 4 台 = 8 テラにしたいので HDD を交換します

早速 1T の HDD を取り出して 2T の HDD を 2 台装着しました。

オリジナルの HDD を EASEUS Disk Copy を使用し Disk コピーしその後パーティションサイズの変更を試みましたが起動せず失敗。

この辺は VGA が無いので何でエラーになっているのか判らず付属のインストールディスクからのセットアップをしました。

DVD ドライブが無いので Lan 経由で他の PC を利用してのインストールになります

DVD からインストーラーを起動し easyStore 本体裏面にある赤いボタンを押すと

インストーラーが LAN 越しの easyStore を認識しインストールが開始されます。

このようなインストール方法は今まで行った事がないのでちょっと感動いたしました。



2 の 2 重化

RAID では無いようですが HDD が 2 台以上搭載されているとファイルの 2 重化が可能なのです。

サーバーの操作

Windows Home Server Console というソフトをクライアントにインストールし操作します。

フォルダーの作成、ユーザーの作成、クライアントのバックアップの設定等大体の事ができます。

クライアントのバックアップ

ほぼ簡単な設定でクライアントのバックアップを取ってくれました。

10 台まで登録できるようなので会社等の PC のバックアップもこれで十分そうです。

プリンターのインストール

プリンターの設定は Windows Home Server Console からできません。

リモートデスクトップの接続を利用します。

Administrator でログイン + 最初に登録したパスワードで OK です。

リモートデスクトップは使用するなど IE が立ち上がり警告されます。

スタートアップから該当の html を外しておきます。

通常と同じようにプリンタードライバーの登録を行います。

共有の設定をしセキュリティのチェックをし完了です。

クライアント (OS:Windows7) からプリンターの追加 (ネットワークに接続されたプリンター) で登録しようとするとドライバーのインストールで何故か失敗します。

・対策

- ・ 1. プリンターのインストーラーで LPT1 にドライバーをインストールします
- ・ 2. プリンターのプロパティのポートタブを開きます
- ・ 3. ポートの追加
- ・ 4. Local Port を選択し 「\\ サーバー名 \\ プリンター名」とします

5**. なんとかネットワークプリンターとして使えるようになりました

リモートアクセス

ルータの TCP ポート 80、443、4125 を easyStore の IP アドレス向けに通します

あとはメッセンジャーのアカウントがあれば簡単な操作でドメインの登録ができます。

外部からファイルのやり取りができて便利な機能ですが、とても遅いです。

ドメインは *.homeserver.com になります。(** が任意)